

編集凡例

- 1 本書「濁流の子」は昭和三十六年六月梅雨前線集中豪雨についての記録、約千編三千五百枚の中から編集されたものである。
- 2 作者の学校名、学年は執筆当時のものである。また各文の末尾に、それを書いた年度を記入してある。年度は学校の年度であらわしてある。
- 3 三十六年度の作品は、次の本の中から抜萃したものである。
「災害の大河原」(大鹿村大河原中学校)。水害詩集「怒りと悲しみをこめ
マ」(豊丘村豊丘中学校)。生徒会誌「桐朋」(中川村中川西中学校)。
「水害」(中川村中川東中学校)。「濁流」(駒ヶ根市沢小学校)。児童
文集「かさまつ」(飯田市伊賀良小学校)。「水害」(飯田市川路小学校)。
「災害を越え」(飯田市役所)。
- 4 三十七年、三十八年度の作品は、本書のために特に書いていたものである。
- 5 原稿の取捨選択にあたっては、広範囲の内容が持つるよう努めた。従って必ずしも佳作のみを選択したわけではない。
- 6 本書の性質上、できるだけ原文を尊重した。